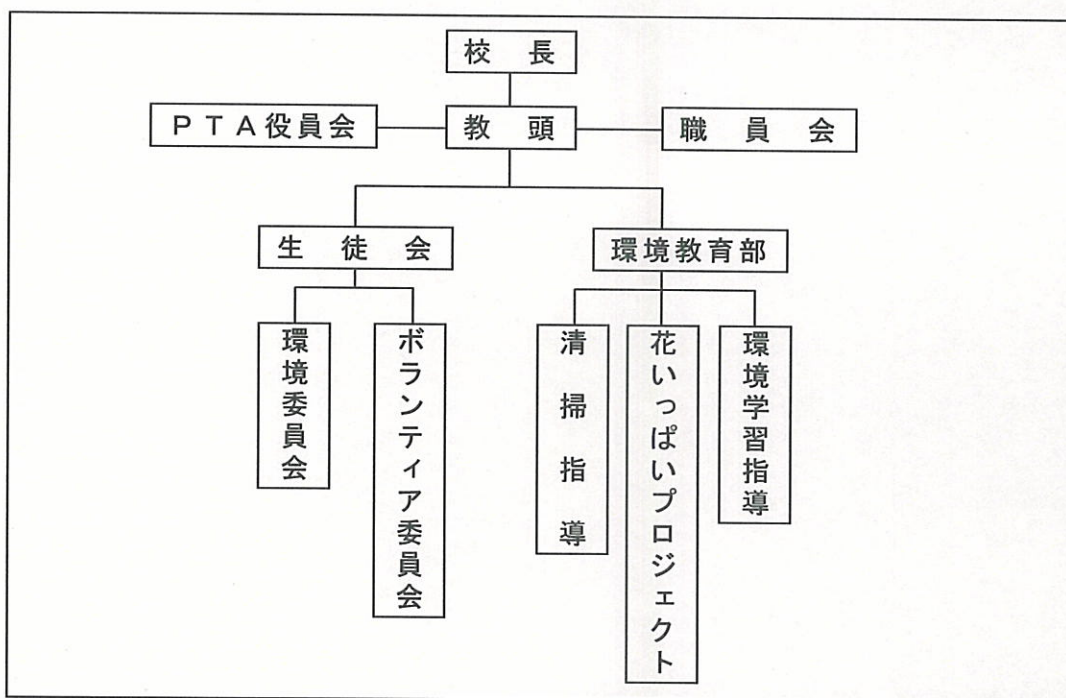


平成27年度わくわく節水実践コンクール実績報告書

熊本市立植木北中学校

1 組織



2 宣言項目

- トイレでの節水、手洗いや歯磨き時の節水をします。
- 掃除の時の水を、バケツを使用し節約します。
- 花の水やり時に「雨水タンク」を利用します。
- 水道使用量をグラフ化して掲示し、節水に対する生徒の意識を高めます。
- 上記のことを、生徒会、環境委員会を通して実践します。

3 行動と記録

本校では、環境に関する取り組みとして、主に「花いっぱいプロジェクト」「掃除」「リサイクル」に取り組んでいる。本年度は、4月～10月までの水道使用量が、昨年度と比べて約15%減となった。節水に関する行動は次のとおりである。

(1) 花いっぱいプロジェクトにおいて

毎年、本校の環境教育の一環として、花いっぱい運動を行っている。4月から環境委員会の生徒を中心に種を播種プレートに植える作業、大きめのポットに移しビニールハウスに収める作業を行い、育った苗を全校生徒で花壇に植える作業をした。今年度から地域交流推進事業の一環として、青少協の方と一緒に、地域のお年寄りへ花の苗を一人一人に配って



雨水タンク

回るようになった。また、毎年恒例となりつつある、正門前を通るドライバーの方への花苗配りも今年で9年目となった。このような活動を成功させるためにも毎日の水やりが不可欠である。できるだけ「雨水タンク」を使用し、余分な水をまかないために努めた。

(2) 掃除において

本校では、雑巾による拭き掃除を中心とした清掃活動を行っている。雑巾を洗う際には、バケツの水を使用し、節水に努めた。拭き掃除を行うすべての掃除場所にバケツを設置して、水道で雑巾を洗わないよう徹底している。



バケツ使用の徹底

(3) その他の節水について

学校生活だけでなく、日常生活でも生徒の節水の意識を高めるため、昨年度から節水に関するポスターを作成し、掲示をしている。また、歯磨きの際にコップの水を使うよう呼びかけた。



歯磨き時にコップ使用

節水を呼び掛けるポスター

4 見直し

(1) 雨水使用について

花壇への水やりの際、環境委員会での活動時にはできるだけ「雨水貯水タンク」の利用を心掛けてはいたが、花壇面積が広いため、なかなかうまく活用ができなかった。今後はさらに、短い時間の中で効率的に活用できるよう努めていきたい。

(2) その他

歯磨きや手洗いなど、日常生活での節水の意識向上のため、もっと生徒会活動を中心とした呼びかけを徹底させる必要がある。

水道使用量(m³)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	前年度比
平成25年	192	191	616	615	304	304	2,222	
平成26年	173	173	619	619	260	260	2,104	-5%
平成27年	183	183	544	543	164	164	1,781	-15%

月別水道使用量

